

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	グループホーム内における研修を充実。職員内でのコミュニケーションを増やしていく。	外部研修やグループホーム協議会の講習会を内部研修に取り入れ、さまざまな意見をくみ上げていく。	外部研修の発表の場をつくる。資料を閲覧だけではなく、配布し個々の意見や感想を求めケアに生かす。	6ヶ月
2	37 38	新しい職員の増加による、職員教育。入居者様の言葉や気持ち、背景を根拠に、望む生活や支援を充実するために、何が必要かを考えられる職員を育てる。	個別ケアの重要性を理解して、臨機応変な支援ができる。職員間のコミュニケーションを充実させ、個別の認知症ケアへの連携がスムーズとなる。	職員それぞれが主体性を持ってケアに取り組めるように、疑問や理由を聞き、意見交換の場をつくる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。